



平成 28 年 4 月 13 日

各 位

会社名 わらべや日洋株式会社
代表者名 代表取締役社長 大友 啓行
(コード番号 2918 東証第一部)
問合せ先 専務取締役管理本部長 森浦 正名
(TEL. 042-345-3131)

米国プライム・デリ社への出資に関するお知らせ

当社は、米国テキサス州にあるプライム・デリ・コーポレーション（以下、PD 社）に出資することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

PD 社はプリマハム株式会社（東京都品川区）の 100%子会社であり、PD 社への出資は、当社の 100%子会社である WARABEYA USA, Inc.（ハワイ州、以下、WARABEYA USA）が設立する有限責任会社(Limited Liability Company、以下、JVC)により行う予定です。

記

1. PD 社への出資の目的

当社グループは、新規カテゴリーの開発や新規エリアへの進出などにより、国内においてセブン-イレブン向け事業の拡充を図る一方、将来にわたる持続的な成長を視野に海外展開の強化にも取り組んでおります。

当社は、WARABEYA USA を介し、ハワイで 35 年にわたり現地のセブン-イレブンなどに弁当や惣菜等を供給してまいりましたが、かねてより米国本土での事業展開の可能性を模索してまいりました。

PD 社は、テキサス州のセブン-イレブン 588 店舗（2016 年 1 月末現在）にサンドイッチなどを納入している実績のある会社です。

テキサス州は現在全米第 2 位の人口・GSP（州内総生産）を誇り、2010-2014 年の人口増加率は全米平均（3.3%増）を上回る 7.2%増になるなど、今後も更なる成長が期待できる州であると考えております。

このような環境下、このたび当社は、WARABEYA USA が三井物産株式会社(東京都千代田区)の米国子会社(以下、三井米国子会社)を事業支援パートナーとして PD 社に出資することを決定いたしました。

2. PD 社への資本参加のスキーム

(1) 現状

PD 社はプリマハム株式会社の 100%子会社です。

(2) JVC による資本参加後

当社の 100%子会社 WARABEYA USA が、三井米国子会社と共同で JVC を設立し、同 JVC を通して、PD 社の株式の 19.3%を取得いたします。

3. JVC の概要 (予定)

- | | | |
|--------------|--|-------------|
| (1) 商号 | 未定 | |
| (2) 会社形態 | デラウェア州法人の有限責任会社 (Limited Liability Company) | |
| (3) 所在地 | 未定 | |
| (4) 事業内容 | PD 社への出資と事業経営参加 | |
| (5) 資本金 | 100 万米ドル (設立時) | |
| (6) 設立年月日 | 2016 年 4 月 (予定) | |
| (7) 出資比率、出資額 | WARABEYA USA, Inc. | 70%、70 万米ドル |
| | 三井米国子会社 | 30%、30 万米ドル |

4. JVC による PD 社への出資の概要

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| (1) 出資額 | 約 86 万米ドル (PD 社全株式の 19.3%を取得) |
| (2) 出資後の株主構成 | プリマハム : 80.7% |
| | JVC : 19.3% |
| (3) 出資時期 | 2016 年 5 月中旬 (予定) |

5. 出資対象会社の概要

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 商号 | Prime Deli Corporation |
| (2) 本社所在地 | 1301A Ridgeview Drive, Suite 200, Lewisville, Texas,
75057 U. S. A. |
| (3) 設立年月日 | 1993 年 7 月 30 日 (創業 1994 年 3 月 7 日) |
| (4) 決算期 | 3 月末 |
| (5) 資本金および資本準備金 | 1.5 百万米ドル |
| (6) 株主、所有比率 | プリマハム株式会社 100% |
| (7) 代表者 | 中村裕 (取締役社長) |
| (8) 従業員数 | 約 85 名 |
| (9) 事業内容 | サンドイッチ、ブリトー、軽食などの製造販売 |
| (10) 事業地域 | テキサス州のダラス/フォートワース/オースチンおよびその周辺 |
| (11) 売上高 | 2,078 万米ドル (2015 年 3 月期) |
| (12) 営業利益 | 217 万米ドル (2015 年 3 月期) |
| (13) 純資産 | 818 万米ドル (2015 年 3 月期) |

6. 今後の見通し

本出資にともなう今期業績への影響は軽微ですが、中長期的な観点においては業績向上に資するものと考えております。

当社は、今後もさらなる海外展開強化を模索してまいります。

以 上